

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月8日

上場会社名 株式会社パイオラックス 上場取引所 東
 コード番号 5988 URL https://www.piolax.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島津 幸彦
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 亨 TEL 045-731-1211
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	35,018	△26.3	1,764	△67.4	3,238	△47.1	2,329	△51.5
2020年3月期第3四半期	47,544	△8.8	5,409	△30.1	6,122	△28.6	4,798	△26.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 834百万円 (△76.2%) 2020年3月期第3四半期 3,500百万円 (△32.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	66.72	-
2020年3月期第3四半期	134.44	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	102,047	91,135	88.0
2020年3月期	101,755	91,460	88.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 89,844百万円 2020年3月期 90,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	22.50	-	22.50	45.00
2021年3月期	-	10.00	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	-	-	20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,600	△20.6	3,300	△51.1	4,800	△35.1	3,300	△36.9	94.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	39,254,100株	2020年3月期	39,254,100株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,339,675株	2020年3月期	4,345,111株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	34,911,333株	2020年3月期3Q	35,690,597株

（注）当社は、取締役向け株式報酬制度を導入しており、信託に残存する自社の株式は、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（前第3四半期連結累計期間 91,279株、当第3四半期連結累計期間 85,021株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(参考資料)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う経済活動の自粛、停滞が緊急事態宣言解除後において徐々に緩和されてきたものの、個人消費は依然として低迷を続け、今年1月には再度の緊急事態宣言が発出される等、景気は極めて厳しい状況で推移しております。海外につきましても、中国の新型コロナウイルス感染者の抑制により少しずつ経済が回復してきているものの、米国や欧州など世界各地においては感染拡大が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要なお取引先である自動車業界につきましては、中国など生産、販売が回復してきておりますが、米国、欧州などの主要な海外市場ではロックダウン等による生産減少、稼働停止が発生しており、国内におきましても、海外同様に生産、在庫調整等が発生したこと等による生産減少を受け、国内生産台数は前年と比較して大幅な減少となりました。

このような需要環境のもと当社グループといたしましては、お取引先からのニーズを確実に捕捉し、グローバルに拡販活動を継続的に推進いたしました。主に新型コロナウイルス感染症の拡大によるお取引先からの稼働停止、生産縮小等に伴う減産影響を受け、売上高は35,018百万円と、前期比12,526百万円(26.3%)の減収となりました。

一方利益面におきましては、より一層の合理化を推進いたしました。減収による限界利益の減少等により、営業利益は1,764百万円(前期比67.4%減)、経常利益は3,238百万円(前期比47.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,329百万円(前期比51.5%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(自動車関連等)

米国をはじめ新興国市場等にグローバル拡販を積極的に推進いたしました。主に新型コロナウイルス感染症の拡大によるお取引先からの稼働停止、生産縮小等に伴う減産影響を受け、売上高は31,942百万円(前期比27.9%減)となりました。一方利益面においては、収益改善活動をグループ一丸となって推進いたしました。主に減収による限界利益の減少等により、営業利益は2,246百万円(前期比62.5%減)となりました。

(医療機器)

拡販を積極的に推進いたしました。新型コロナウイルス感染症に伴う営業活動の縮小等により、売上高は3,076百万円(前期比5.3%減)となりました。一方利益面においては、合理化活動を推進いたしました。主に減収による限界利益の減少等により、営業利益は133百万円(前期比10.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の資産合計は、現金及び預金の増加等により291百万円増加し、102,047百万円となりました。

負債合計は、短期借入金等の増加等により616百万円増加し、10,912百万円となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定の減少等により325百万円減少し、91,135百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による経済の停滞も徐々に収まり、自動車業界においては日本をはじめ中国や北米など復調傾向が持続し当初想定よりも増収が見込まれること、また営業利益におきましては、増収による限界利益の増加や固定費削減活動をグローバルに推進している効果が見込まれるため、通期の業績予想を修正いたします。

なお、為替レートにつきましては、通期で1米ドル=106円を想定しております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (2020年11月9日発表)	百万円 46,500	百万円 2,400	百万円 3,600	百万円 2,700	円 銭 77 34
今回発表予想(B)	49,600	3,300	4,800	3,300	94 53
増減額(B-A)	3,100	900	1,200	600	—
増減率(%)	6.7	37.5	33.3	22.2	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	62,480	6,753	7,396	5,231	147 32

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,424	33,028
受取手形及び売掛金	12,346	12,541
電子記録債権	1,785	2,029
有価証券	2,154	1,899
商品及び製品	4,832	3,873
仕掛品	1,705	1,613
原材料及び貯蔵品	1,796	1,719
未収還付法人税等	218	100
その他	1,740	2,122
貸倒引当金	△35	△34
流動資産合計	57,968	58,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,197	7,890
機械装置及び運搬具(純額)	7,339	6,396
工具、器具及び備品(純額)	2,119	2,002
土地	5,565	5,539
リース資産(純額)	107	103
建設仮勘定	1,162	1,311
有形固定資産合計	24,492	23,244
無形固定資産		
その他	1,869	1,648
無形固定資産合計	1,869	1,648
投資その他の資産		
投資有価証券	16,161	17,035
その他	1,263	1,224
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	17,425	18,260
固定資産合計	43,787	43,153
資産合計	101,755	102,047

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,037	2,771
未払法人税等	289	394
引当金	861	359
短期借入金	—	1,500
その他	3,692	3,416
流動負債合計	7,879	8,442
固定負債		
引当金	57	59
退職給付に係る負債	265	296
資産除去債務	57	56
その他	2,035	2,056
固定負債合計	2,415	2,469
負債合計	10,295	10,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,960	2,960
資本剰余金	2,888	2,888
利益剰余金	89,206	90,398
自己株式	△5,003	△4,986
株主資本合計	90,052	91,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	649	930
繰延ヘッジ損益	2	△0
為替換算調整勘定	△316	△2,106
退職給付に係る調整累計額	△273	△240
その他の包括利益累計額合計	62	△1,417
非支配株主持分	1,345	1,290
純資産合計	91,460	91,135
負債純資産合計	101,755	102,047

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	47,544	35,018
売上原価	34,464	26,854
売上総利益	13,080	8,164
販売費及び一般管理費	7,670	6,400
営業利益	5,409	1,764
営業外収益		
受取利息	116	110
受取配当金	63	29
持分法による投資利益	613	559
為替差益	—	245
雇用調整助成金	—	240
その他	118	427
営業外収益合計	911	1,611
営業外費用		
支払利息	0	8
デリバティブ評価損	23	—
為替差損	41	—
固定資産廃棄損	51	25
賃貸収入原価	4	3
保険解約損	19	—
事務所移転費用	38	—
建物解体費用	—	56
火災による損失	—	28
その他	20	16
営業外費用合計	199	137
経常利益	6,122	3,238
税金等調整前四半期純利益	6,122	3,238
法人税等	1,290	877
四半期純利益	4,832	2,360
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,798	2,329

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,832	2,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86	90
繰延ヘッジ損益	△7	△3
為替換算調整勘定	△1,239	△1,742
持分法適用会社に対する持分相当額	2	129
その他の包括利益合計	△1,331	△1,526
四半期包括利益	3,500	834
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,586	849
非支配株主に係る四半期包括利益	△85	△15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

①税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う会計上の見積りについて)

繰延税金資産の回収可能性の判断および固定資産の減損判定等にあたり、国内外における新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響について、当連結会計年度の下期以降徐々に回復しているものの翌連結会計年度以降も一定の影響が継続するという前提に基づいて、足元の実績をもとに当初の事業計画値に反映し会計上の見積りとしております。

なお、将来において、これらの見積りおよび仮定とは異なる結果となる可能性があります。

また、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定の一部を変更しておりますが、会計上の見積りに重要な影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	44,295	3,249	47,544
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	44,295	3,249	47,544
セグメント利益	5,987	149	6,136

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,136
全社費用(注)	△734
セグメント間取引消去	10
その他の調整額	△2
四半期連結損益計算書の営業利益	5,409

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	31,942	3,076	35,018
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	31,942	3,076	35,018
セグメント利益	2,246	133	2,379

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主要内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,379
全社費用(注)	△623
セグメント間取引消去	10
その他の調整額	△2
四半期連結損益計算書の営業利益	1,764

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 重要な該当事項はありません。

(参考資料)

[所在地別セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2020年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	22,988	9,363	13,152	2,039	47,544	—	47,544
(2)セグメント間の内部売上高	3,095	215	851	13	4,175	△4,175	—
計	26,084	9,578	14,003	2,053	51,720	△4,175	47,544
営業利益	2,610	1,108	1,670	130	5,519	△110	5,409

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	17,435	6,280	10,205	1,097	35,018	—	35,018
(2)セグメント間の内部売上高	2,434	228	517	8	3,189	△3,189	—
計	19,870	6,509	10,722	1,105	38,207	△3,189	35,018
営業利益	818	563	535	△1	1,915	△151	1,764